

【全数】 令和6年（2月末現在） 労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

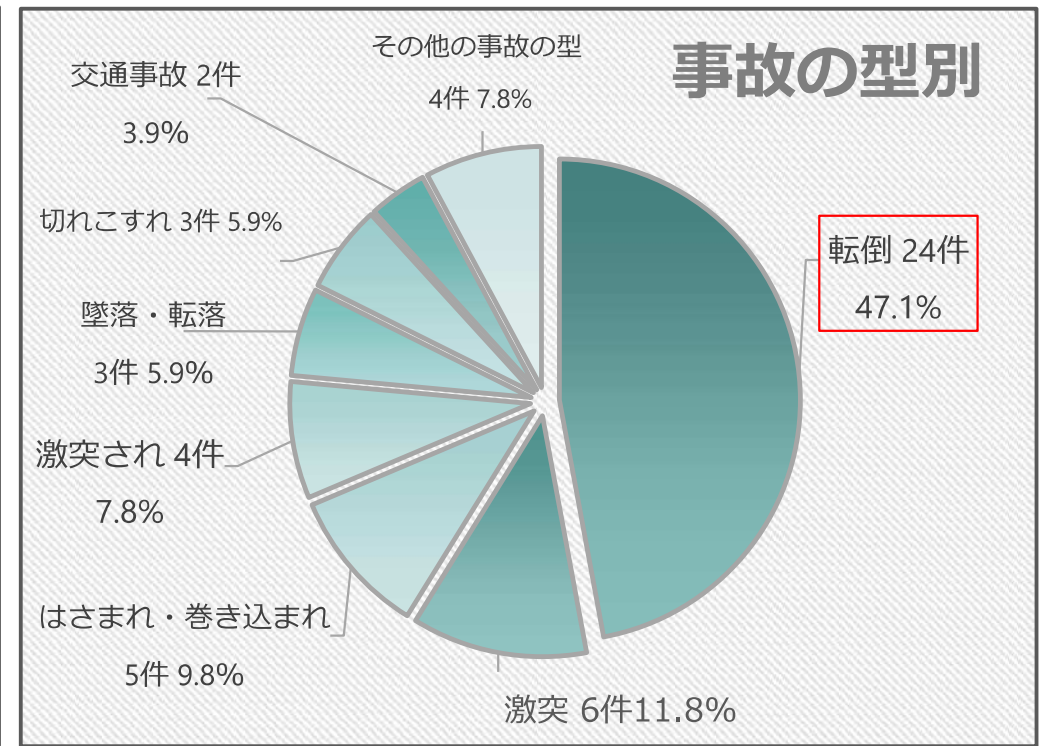
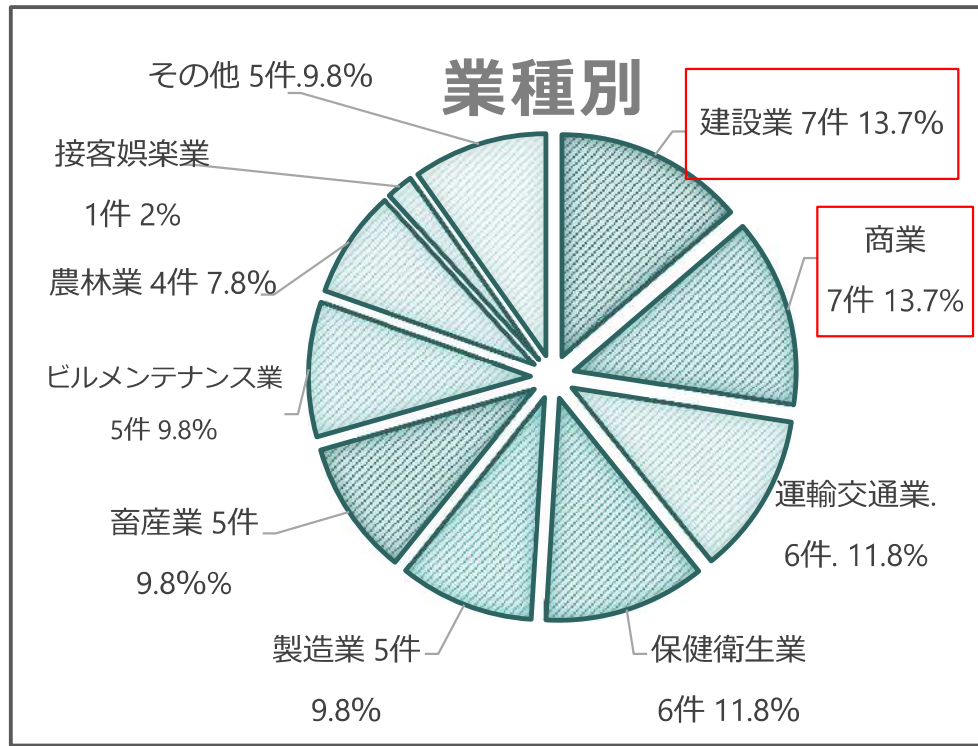
業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況												
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
製造業	食料品																	
	水産食料品																	
	上記以外の食料品	3 (1)	3 (1)	7 (2)	-4	-57.1%		3 (1)										
	繊維・衣服その他繊維製品	1	1		1		1											
	木材・木製品、家具・装備品																	
	パルプ・紙、印刷・製本																	
	化学工業																	
	窯業土石																	
	鉄鋼業、非鉄金属																	
	金属製品	1 (1)	1 (1)	1			1 (1)											
	一般機械器具			1 (1)	-1													
	電気機械器具																	
	輸送用機械製造			2 (1)	-2													
	電気・ガス																	
その他の製造			2 (2)	-2														
小計	5 (2)	5 (2)	13 (6)	-8	-61.5%	2 (1)	3 (1)											
鉱業																		
建設業	土木工事	3 (1)	4 (1)	1	3	300.0%	3	1 (1)										
	建築工事																	
	鉄骨・鉄筋家屋			1	-1													
	木造家屋	2	2	1	1	100.0%	1	1										
	その他の建築工事			2 (1)	-2													
その他の建設	1	1	1				1											
小計	6 (1)	7 (1)	6 (1)	1	16.7%	4	3 (1)											
運輸交通業																		
道路貨物運送業	4 (2)	6 (2)	5 (2)	1	20.0%	5 (1)	1 (1)											
その他の運輸交通業			5 (4)	-5														
貨物取扱																		
農林業	農業	1 (1)	1 (1)		1		1 (1)											
	林業	3	3	3			2	1										
畜産水産業	畜産業	1 (1)	5 (1)	2 (1)	3	150.0%	4	1 (1)										
	水産業																	
商業	小売業	2 (2)	5 (5)	16 (10)	-11	-68.8%	4 (4)	1 (1)										
	その他の商業	1 (1)	2 (1)	2 (1)			1	1 (1)										
通信業			3 (2)	-3														
保健衛生業	社会福祉施設	3 (2)	3 (2)	8 (6)	-5	-62.5%	2 (2)	1										
	その他の保健衛生業	3 (3)	3 (3)	8 (6)	-5	-62.5%	3 (3)											
接客娯楽業	旅館業			1	-1													
	飲食店	1	1		1		1											
その他	その他の接客娯楽業																	
	ビルメンテナンス業	5 (4)	5 (4)	5 (3)			5 (4)											
その他(上記以外の全ての業種)	2	5 (2)	4 (3)	1	25.0%	3 (2)	2											
合計	37 (19)	51 (24)	81 (45)	-30	-37.0%	37 (18)	14 (6)											

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。
「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。
新型コロナウイルス感染症に係る労働災害を含む。

○内は死亡者数(内数)である。
()内は転倒災害被災者数(内数)である。

※ 冬季特有災害 51件中15件(前年比-23件)
【内訳】 転倒：11件、墜落転落2件、激突1件、交通事故1件】

全産業労働災害発生状況グラフ（全数）



	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温、低温の接触	爆発	有電物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械						1	2	3								6
物上り装置 運搬機械							1						2			3
その他の装置等	1	4	2		1	1	1									10
仮設物、建築物等	2	20	4													26
物質材料											1					1
荷				1												1
環境等						2	1									3
その他														1		1
合計	3	24	6	1	1	4	5	3				1	2	1		51

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満		1	1	3	3	5	1	14
3～9年			2	1	2	4	2	11
10～19年				3	4	7	1	15
20～29年				1	2	1	1	5
30年以上					4	1	1	6
合計		1	3	8	15	18	6	51

【新型コロナウイルス感染症を除く】

令和6年（2月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況												
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
製造業	食料品																	
	水産食料品																	
	上記以外の食料品	3 (1)	3 (1)	7 (2)	-4	-57.1%		3 (1)										
	繊維・衣服その他繊維製品	1	1		1		1											
	木材・木製品、家具・装備品																	
	パルプ・紙、印刷・製本																	
	化学工業																	
	窯業土石																	
	鉄鋼業、非鉄金属																	
	金属製品	1 (1)	1 (1)	1			1 (1)											
	一般機械器具			1 (1)	-1													
	電気機械器具																	
	輸送用機械製造			2 (1)	-2													
	電気・ガス																	
その他の製造			2 (2)	-2														
小計	5 (2)	5 (2)	13 (6)	-8	-61.5%	2 (1)	3 (1)											
鉱業																		
建設業	土木工事	3 (1)	4 (1)	1	3	300.0%	3	1 (1)										
	鉄骨・鉄筋家屋			1	-1													
	木造家屋	2	2	1	1	100.0%	1	1										
	その他の建築工事			2 (1)	-2													
	その他の建設	1	1	1				1										
小計	6 (1)	7 (1)	6 (1)	1	16.7%	4	3 (1)											
運輸交通業	道路貨物運送業	4 (2)	6 (2)	5 (2)	1	20.0%	5 (1)	1 (1)										
	その他の運輸交通業			5 (4)	-5													
貨物取扱																		
農林業	農業	1 (1)	1 (1)		1		1 (1)											
	林業	3	3	3			2	1										
畜産水産業	畜産業	1 (1)	5 (1)	2 (1)	3	150.0%	4	1 (1)										
	水産業																	
商業	小売業	2 (2)	5 (5)	16 (10)	-11	-68.8%	4 (4)	1 (1)										
	その他の商業	1 (1)	2 (1)	2 (1)			1	1 (1)										
通信業			3 (2)	-3														
保健衛生業	社会福祉施設	3 (2)	3 (2)	8 (6)	-5	-62.5%	2 (2)	1										
	その他の保健衛生業	3 (3)	3 (3)	8 (6)	-5	-62.5%	3 (3)											
接客娯楽業	旅館業			1	-1													
	飲食店	1	1		1		1											
	その他の接客娯楽業																	
その他	ビルメンテナンス業	5 (4)	5 (4)	5 (3)			5 (4)											
	その他(上記以外の全ての業種)	2	5 (2)	4 (3)	1	25.0%	3 (2)	2										
合計	37 (19)	51 (24)	81 (45)	-30	-37.0%	37 (18)	14 (6)											

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。

「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。

この統計は、新型コロナウイルス感染症に係る労働災害は除いたものである。

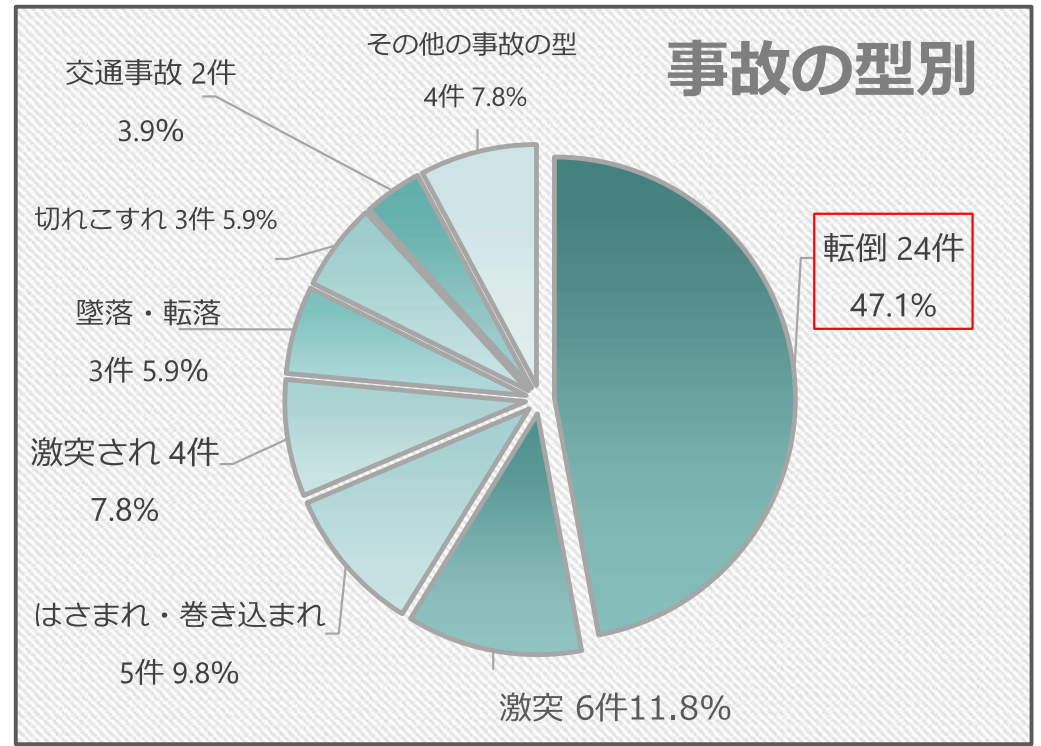
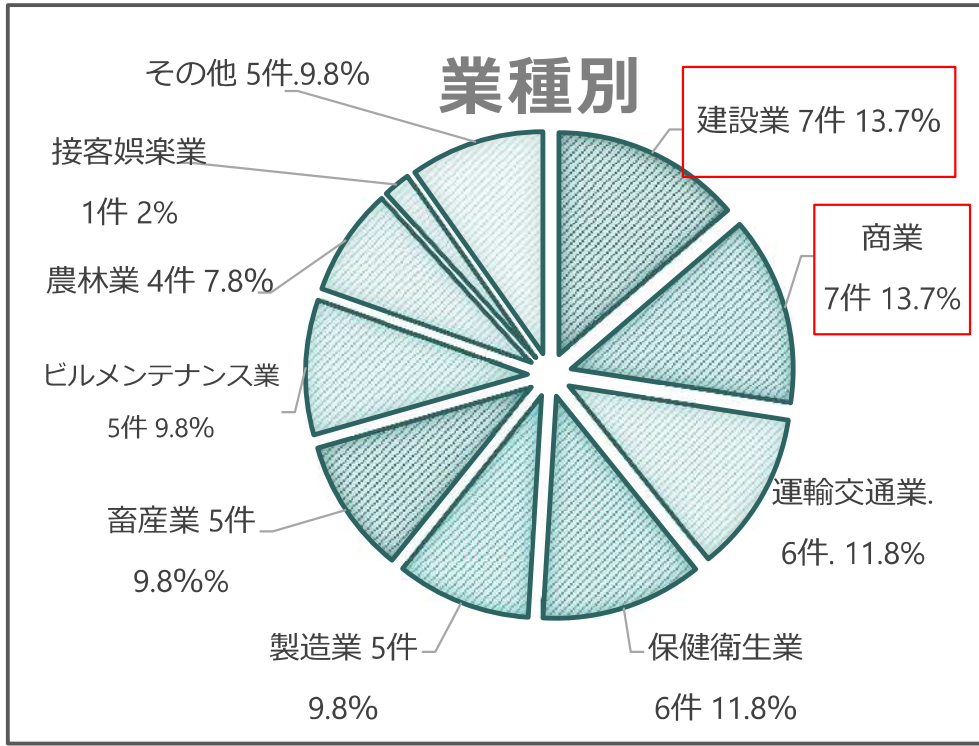
○内は死亡者数(内数)である。

()内は転倒災害被災者数(内数)である。

※ 冬季特有災害 51件中15件(前年比-23件)

【内訳 転倒：11件、墜落転落2件、激突1件、交通事故1件】

全産業労働災害発生状況グラフ（コロナ除く）



	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温、低温の接触	爆発	有害物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械						1	2	3								6
物上り装置 運搬機械							1						2			3
その他の装置等	1	4	2		1	1	1									10
仮設物、建築物等	2	20	4													26
物質材料											1					1
荷				1												1
環境等						2	1									3
その他														1		1
合計	3	24	6	1	1	4	5	3			1	2	1			51

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満		1	1	3	3	5	1	14
3～9年			2	1	2	4	2	11
10～19年				3	4	7	1	15
20～29年				1	2	1	1	5
30年以上					4	1	1	6
合計		1	3	8	15	18	6	51

【転倒】

令和6年（2月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況													
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
製造業	食料品																		
	水産食料品																		
	上記以外の食料品	1 (1)	1 (1)	2 (2)	-1	-50.0%		1 (1)											
	繊維・衣服その他繊維製品																		
	木材・木製品、家具・装備品																		
	パルプ・紙、印刷・製本																		
	化学工業																		
	窯業土石																		
	鉄鋼業、非鉄金属																		
	金属製品	1 (1)	1 (1)		1		1 (1)												
	一般機械器具			1 (1)	-1														
	電気機械器具																		
	輸送用機械製造			1 (1)	-1														
	電気・ガス																		
その他の製造			2 (2)	-2															
小計	2 (2)	2 (2)	6 (6)	-4	-66.7%	1 (1)	1 (1)												
鉱業																			
建設業	土木工事	1 (1)	1 (1)		1			1 (1)											
	建築工事																		
	鉄骨・鉄筋家屋																		
	木造家屋																		
	その他の建築工事			1 (1)	-1														
その他の建設																			
小計	1 (1)	1 (1)	1 (1)					1 (1)											
運輸交通業																			
道路貨物運送業	2 (2)	2 (2)	2 (2)			1 (1)	1 (1)												
その他の運輸交通業			4 (4)	-4															
貨物取扱																			
農林業																			
農業	1 (1)	1 (1)		1		1 (1)													
林業																			
畜産水産業																			
畜産業	1 (1)	1 (1)	1 (1)				1 (1)												
水産業																			
商業																			
小売業	2 (2)	5 (5)	10 (10)	-5	-50.0%	4 (4)	1 (1)												
その他の商業	1 (1)	1 (1)	1 (1)				1 (1)												
通信業			2 (2)	-2															
保健衛生業																			
社会福祉施設	2 (2)	2 (2)	6 (6)	-4	-66.7%	2 (2)													
その他の保健衛生業	3 (3)	3 (3)	6 (6)	-3	-50.0%	3 (3)													
接客娯楽業																			
旅館業																			
飲食店																			
その他の接客娯楽業																			
その他																			
ビルメンテナンス業	4 (4)	4 (4)	3 (3)	1	33.3%	4 (4)													
その他(上記以外の全ての業種)		2 (2)	3 (3)	-1	-33.3%	2 (2)													
合計	19 (19)	24 (24)	45 (45)	-21	-46.7%	18 (18)	6 (6)												

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。

○内は死亡者数(内数)である。

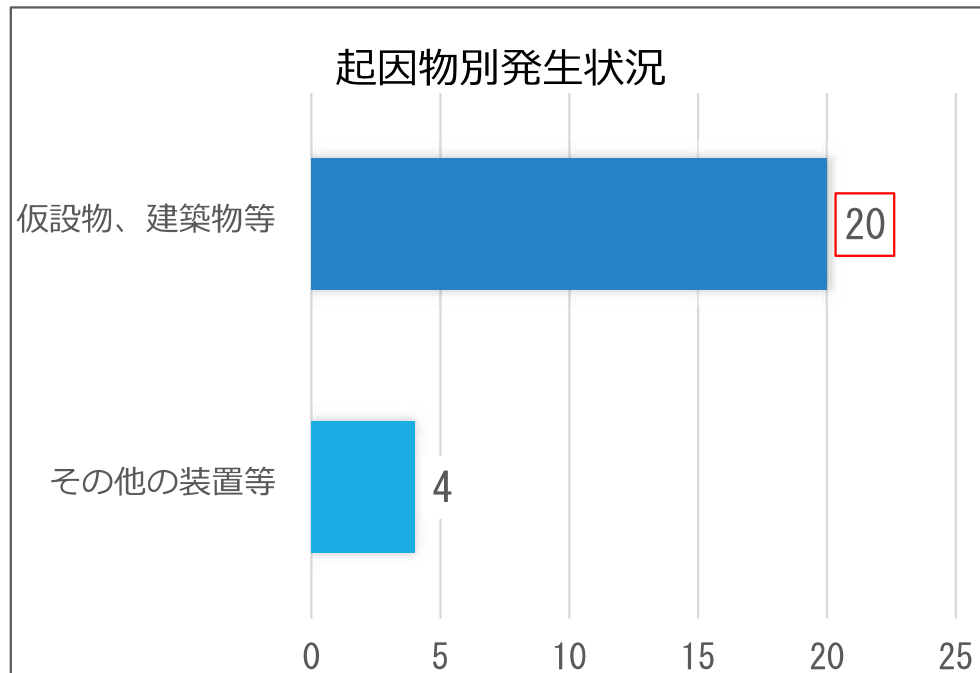
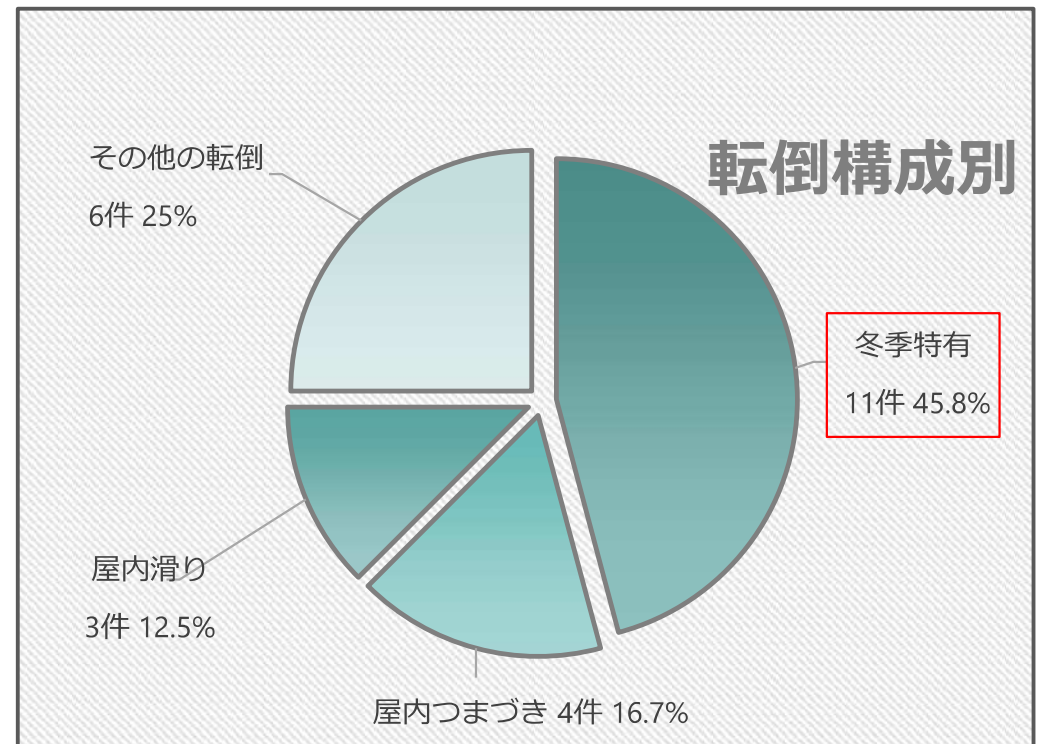
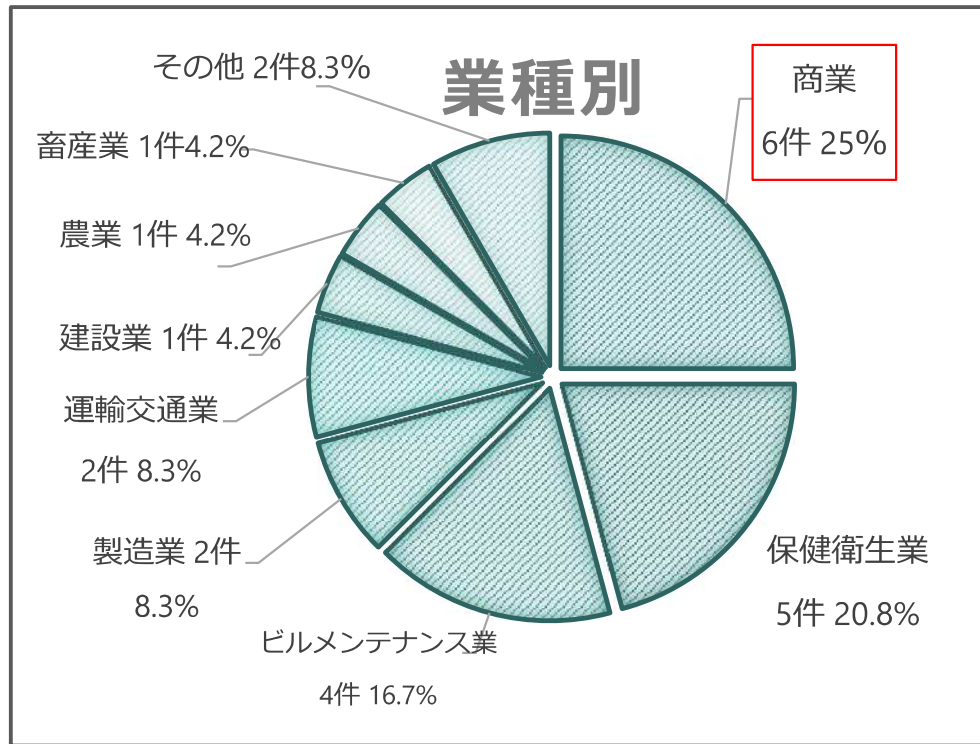
「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。

()内は転倒災害被災者数(内数)である。

転倒災害を防止しましょう！ 全産業51件中24件 47.1%

※ 冬季特有転倒災害 15件中 11件(前年比-22件)

全産業労働災害発生状況グラフ（転倒）



	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満				1	2	3	1	7
3～9年			1		1	2	1	5
10～19年					2	5		7
20～29年						1	1	2
30年以上					2	1		3
合計			1	1	7	12	3	24